



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月29日

上場会社名 大同特殊鋼株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 5471 URL <http://www.daido.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石黒 武
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 岩本 順司 (TEL) 052-963-7501
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	106,156	△9.0	4,090	3.1	3,946	△6.9	2,328	30.2
28年3月期第1四半期	116,705	△2.6	3,967	△5.0	4,240	△7.3	1,788	△30.8

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △3,547百万円(-%) 28年3月期第1四半期 5,694百万円(20.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	5.46	—
28年3月期第1四半期	4.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	521,026	262,924	43.7
28年3月期	535,675	268,345	43.5

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 227,675百万円 28年3月期 232,832百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	5.00	—	2.50	7.50
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	4.00	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	217,000	△7.2	8,200	△23.8	8,600	△24.8	5,500	169.9	12.90
通期	450,000	△2.3	22,000	△10.0	23,000	△8.4	15,000	122.4	35.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	29年3月期1Q	434,487,693株	28年3月期	434,487,693株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	10,867,937株	28年3月期	7,473,866株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	29年3月期1Q	426,448,025株	28年3月期1Q	433,679,263株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は【添付資料】P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足説明資料	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が継続しているものの、企業の業況判断に慎重さがみられるなど一部弱さも見られました。海外経済は英国の国民投票でEU離脱が選択され、金融市場が一時リスクオフの動きを強めるなど、先行きの不透明感が強まりました。

このような経済環境の中、特殊鋼の主要需要先である自動車産業に関しましては、国内では軽自動車の燃費偽装問題等があったものの、北米・中国での販売が好調であり、底堅く推移しました。販売価格は、主要原材料である鉄スクラップおよびニッケルの価格が低下していることを背景に前年同期比で低下しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の連結経営成績は、売上高は前年同期比105億48百万円減収の1,061億56百万円、経常利益は前年同期比2億94百万円減益の39億46百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、前年同期比5億39百万円増益の23億28百万円となりました。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

①特殊鋼鋼材

構造用鋼は、主要需要先である自動車産業向けの数量が底堅く推移し前年同期比で数量が増加しました。工具鋼の数量は、国内は横ばいも海外で弱い動きがあり、前年同期比でやや減少しました。主要原材料である鉄スクラップ価格は、昨年夏場以降、中国が安価な鉄鋼中間製品を周辺アジア諸国に輸出していることを背景に、前年同期比で低下しました。これに伴い、販売価格も前年同期比で低下しました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の特殊鋼鋼材の売上高は、前年同期比10.0%減少の389億68百万円、営業利益は前年同期比5億11百万円増益の8億28百万円となりました。

②機能材料・磁性材料

ステンレス製品は、パソコン販売低迷によるHDD需要の減少等から、数量は前年同期比で減少しました。また、原材料であるニッケル価格の下落に伴い、販売価格は低下しました。高合金製品はリードフレーム用素材の在庫調整が終了したこと等から、前年同期比で数量が増加しました。磁石製品は、数量はEPS（電動パワーステアリング）向けを中心に増加しているものの、円高が進んだことから売上高は前年同期比で横ばいとなりました。チタン製品に関しては、海外医療向けが堅調に推移し、売上高は前年同期比で増加しました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の機能材料・磁性材料の売上高は、前年同期比13.2%減少の354億73百万円、営業利益は前年同期比7億74百万円増益の35億59百万円となりました。

③自動車部品・産業機械部品

自由鍛造品は、原油価格下落に伴い掘削・石油プラント関連の需要が減少していることから、売上高は前年同期比で減少しました。型鍛造品は、鉄スクラップ価格および自動車集購価格の下落に伴う販売単価の低下等により売上高は前年同期比で減少しました。エンジンバルブ部品は、北米自動車販売が好調を維持し、売上高は前年同期比で横ばいとなりました。鋳鋼品、精密鋳造品は、ターボ関連製品の需要拡大基調が継続し、数量は前年同期比で増加しました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の自動車部品・産業機械部品の売上高は、前年同期比6.1%減少の231億20百万円、営業損益は前年同期比9億98百万円減益の7億34百万円の損失となりました。

④エンジニアリング

一部製品の海外向け売上が好調であったものの、全体としては売上案件が若干減少し、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比5.4%減少の54億77百万円、営業利益は前年同期比2億81百万円減益の11百万円となりました。

⑤流通・サービス

大同特殊鋼（上海）有限公司を新たに連結したこと等から、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比48.3%増加の31億17百万円、営業利益は前年同期比1億14百万円増益の4億24百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当社グループの当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前期末に比べ146億49百万円減少し5,210億26百万円となりました。総資産の主な減少の内訳と要因は次のとおりです。

- ・「受取手形及び売掛金」の減少79億49百万円…主として売上の減少による減少。
- ・「投資有価証券」の減少67億48百万円…主として保有株式の時価の下落による減少。

また、当社グループの当第1四半期連結会計期間末の非支配株主持分を含めた純資産額は、前期末に比べ54億20百万円減少し2,629億24百万円となりました。純資産額の主な減少の内訳と要因は次のとおりです。

- ・「その他有価証券評価差額金」の減少53億93百万円…主として保有株式の時価の下落による減少。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は43.7%となり、前期末と比べ0.2ポイント上昇しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の世界経済は、米国をはじめ先進国は雇用環境の堅調さから底堅く推移すると見られているものの、英国のEU離脱問題などから先行きの不確実性が高まっています。日本経済も、為替の変動が大きくなるなど、先行きの不透明感が増しています。特殊鋼の需要につきましては、主要需要先である自動車産業が堅調に回復していくことが期待されているものの、原油価格の低迷を背景とした石油掘削関連等の需要が低迷しており、今後の動きを注視する必要があります。当社グループに影響を与えうるリスク要因としては、為替変動に伴う需要の減少リスク、資源価格・原材料価格の変動リスク、地政学的リスクなどがあると認識しております。

このような経営環境の中、当社グループは、市場の変化・お客様の動向を常に注視し、その変化に即応してまいります。また、中期経営計画で目標とした海外売上高の拡大に向けての施策を、着実に実施してまいります。更なる品質の向上、継続的なコスト削減への取組み、デリバリー体制の強化も行い、経営基盤となるQCD（品質、コスト、納期対応力）競争力の強化にも努めてまいります。

当期の連結業績につきましては、前回（平成28年4月28日）公表した業績予想の修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備および構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる、連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	34,887	33,454
受取手形及び売掛金	93,689	85,739
電子記録債権	5,110	5,419
たな卸資産	95,131	95,331
その他	9,788	10,855
貸倒引当金	△139	△129
流動資産合計	238,467	230,671
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	63,638	66,400
機械装置及び運搬具(純額)	75,634	78,688
その他(純額)	49,505	43,993
有形固定資産合計	188,778	189,082
無形固定資産		
のれん	62	49
その他	2,520	2,400
無形固定資産合計	2,583	2,449
投資その他の資産		
投資有価証券	71,407	64,659
退職給付に係る資産	26,239	26,290
その他	8,320	7,993
貸倒引当金	△120	△120
投資その他の資産合計	105,846	98,822
固定資産合計	297,208	290,354
資産合計	535,675	521,026

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	59,254	52,363
電子記録債務	8,898	16,100
短期借入金	32,836	24,267
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
未払法人税等	2,752	789
賞与引当金	6,699	2,845
環境対策引当金	1	1,916
その他の引当金	583	450
その他	22,460	27,612
流動負債合計	143,486	136,344
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	81,849	84,164
環境対策引当金	5,720	2,901
その他の引当金	909	687
退職給付に係る負債	8,998	9,128
その他	16,364	14,874
固定負債合計	123,843	121,756
負債合計	267,329	258,101
純資産の部		
株主資本		
資本金	37,172	37,172
資本剰余金	28,722	28,721
利益剰余金	155,250	157,101
自己株式	△3,560	△4,826
株主資本合計	217,585	218,168
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,826	8,432
繰延ヘッジ損益	0	0
土地再評価差額金	1,820	1,820
為替換算調整勘定	2,044	1,179
退職給付に係る調整累計額	△2,443	△1,926
その他の包括利益累計額合計	15,247	9,506
非支配株主持分	35,513	35,249
純資産合計	268,345	262,924
負債純資産合計	535,675	521,026

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	116,705	106,156
売上原価	99,995	88,861
売上総利益	16,710	17,294
販売費及び一般管理費	12,742	13,203
営業利益	3,967	4,090
営業外収益		
受取利息	37	39
受取配当金	632	578
持分法による投資利益	168	160
為替差益	86	—
その他	328	365
営業外収益合計	1,253	1,143
営業外費用		
支払利息	342	275
為替差損	—	678
環境対策引当金繰入額	285	39
その他	352	294
営業外費用合計	980	1,287
経常利益	4,240	3,946
特別利益		
投資有価証券売却益	—	3
特別利益合計	—	3
特別損失		
投資有価証券評価損	604	56
特別損失合計	604	56
税金等調整前四半期純利益	3,635	3,893
法人税、住民税及び事業税	564	467
法人税等調整額	652	795
法人税等合計	1,217	1,263
四半期純利益	2,418	2,630
非支配株主に帰属する四半期純利益	630	301
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,788	2,328

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	2,418	2,630
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,777	△5,505
繰延ヘッジ損益	△8	0
為替換算調整勘定	△198	△1,148
退職給付に係る調整額	△323	536
持分法適用会社に対する持分相当額	27	△60
その他の包括利益合計	3,275	△6,178
四半期包括利益	5,694	△3,547
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,000	△3,550
非支配株主に係る四半期包括利益	693	2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	特殊鋼鋼材	機能材料・ 磁性材料	自動車部品 ・産業機械 部品	エンジニア リング	流通・ サービス	合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高								
外部顧客への 売上高	43,305	40,883	24,622	5,791	2,102	116,705	—	116,705
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	21,540	4,259	8,977	591	2,353	37,722	△37,722	—
計	64,846	45,143	33,599	6,382	4,455	154,427	△37,722	116,705
セグメント利益	317	2,785	263	292	309	3,969	△2	3,967

(注)1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	特殊鋼鋼材	機能材料・ 磁性材料	自動車部品 ・産業機械 部品	エンジニア リング	流通・ サービス	合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高								
外部顧客への 売上高	38,968	35,473	23,120	5,477	3,117	106,156	—	106,156
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	14,947	3,866	5,535	332	2,656	27,338	△27,338	—
計	53,915	39,340	28,655	5,809	5,773	133,495	△27,338	106,156
セグメント利益 又は損失(△)	828	3,559	△734	11	424	4,090	0	4,090

(注)1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足説明資料

(1) 当第1四半期のセグメント別売上高

(単位：百万円、%)

	28年6月 第1四半期	(前年同期差)	
		増減額	増減率
特殊鋼鋼材	38,968	-4,337	-10.0
機能材料・磁性材料	35,473	-5,410	-13.2
自動車・産業機械部品	23,120	-1,501	-6.1
エンジニアリング	5,477	-314	-5.4
流通・サービス	3,117	1,014	48.3
計	106,156	-10,548	-9.0

(2) 要約連結損益計算書(四半期累計期間)

(単位：百万円、%)

	28年6月 第1四半期	(前年同期差)	
		増減額	増減率
売上高	106,156	-10,548	-9.0
営業利益	4,090	123	3.1
営業外収益	1,143	-109	—
営業外費用	1,287	307	—
経常利益	3,946	-294	-6.9
特別利益	3	3	—
特別損失	56	-548	—
税引前純利益	3,893	257	—
法人税等	1,263	46	—
非支配株主に帰属する 当期純利益	301	-328	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,328	539	30.2

(3) 当第1四半期の経常利益増減要因(前年同期対比)

(単位：億円)

(参考：原料市況)

増益要因	金額	減益要因	金額
1. 原燃料等市況	73	1. 販売価格下落	60
2. 変動費改善	2	2. 販売数量減少	6
		3. 固定費の増加	6
		4. 営業外損益	4
		5. 内容構成差他	2
計(a)	75	計(b)	78
		差引(a) - (b)	-3

	27年6月 第1四半期	28年6月 第1四半期
H2建値 (千円/t)	20.7	17.3
ニッケル(LME) (\$/1b)	5.9	4.0
モリブデン(MD) (\$/1b)	7.5	7.0

(4) 要約連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前期 28年3月末	当第1四半期 28年6月末	増減	科目	前期 28年3月末	当第1四半期 28年6月末	増減
流動資産	238,467	230,671	-7,795	負債	267,329	258,101	-9,228
現預金	34,887	33,454	-1,433	営業債務	68,152	68,463	310
営業債権	98,800	91,159	-7,640	有利子負債	136,114	129,690	-6,424
たな卸資産	95,131	95,331	199	その他	63,062	59,947	-3,114
その他	9,648	10,726	1,077				
固定資産	297,208	290,354	-6,853	純資産	268,345	262,924	-5,420
有形固定資産	188,778	189,082	303	株主資本	217,585	218,168	583
無形固定資産	2,583	2,449	-133	その他の包括利益 累計額	15,247	9,506	-5,740
投資その他の資産	105,846	98,822	-7,024	非支配株主持分	35,513	35,249	-263
資産合計	535,675	521,026	-14,649	負債純資産合計	535,675	521,026	-14,649